

序文 — 『年報』第15号の発刊にあたって—

乙 政 正 太 (関西大学)

諸々の事情により発刊時期の遅れをなかなか取り戻すことができませんが、『年報 経営ディスクロージャー研究』(以下、『年報』)第15号を発刊することができました。投稿者の皆様、会員の皆様には日頃をご心配をおかけしていますが、発行スケジュールの正常化に向けなお努力し続けてまいります。

『年報』第14号からの編集方針の刷新にしたがい、本号でも「特集」セクションで、研究大会における統一論題報告・討論セッションの概要・報告原稿文や特別プロジェクトの研究成果を、会員の皆様に広く伝える内容にしています。

特集(1)は、2015年6月に明星大学で開催された第11回研究大会での特別プロジェクトの最終報告を掲載しています。特集(2)では同大学で開催された統一論題テーマ「巨大災害と資本市場のディスクロージャー」を、特集(3)では第12回研究大会(早稲田大学)での統一論題テーマ「コーポレート・ガバナンスとディスクロージャー」をそれぞれ特集しました。各報告の内容については当日会場で配布された要旨集に掲載された原稿を再掲しています。特集(1)では、それに加えて2つの2015年度特別プロジェクト最終報告を共同報告という形式で掲載しています。各研究大会でどのような議論がなされたのか、その概要等をお届けできるのではないかと考えております。

また、「論稿」セクションには、4つの論文が掲載されています。いずれも査読の申し出はありませんでしたが、そのうちの2本は各研究大会における自由論題報告での論文が掲載されています。残りの2本は特集に関連して提出された論文です。

なお、これまで査読は希望者のみに限定することで行われてきましたが、次号からは、査読は実施せず原則としてすべて掲載するように投稿規程が改訂されています。会員の皆さまには奮って学会報告等をしたうえで投稿していただければと思っております。

最後に、今号より本学会誌の編集を担当する編集委員会の陣容が変わりました。坂上 学前編集委員長(法政大学)から引き継ぎに当たって多くのことを教えて頂きました。ここに厚く御礼申し上げます。